

保育コース2年

「里山の自然」とキーホルダー作り

令和5年度 揖斐高 topics No.16

令和5年5月29日（月）

保育コースでは、「森と木と水の環境教育支援事業」の一環として、NPO法人山菜の里いび理事長の小寺春樹様にお越しいただき、間伐材を利用したキーホルダー作りを行いました。

最初に、現在の揖斐の森の様子をお話いただき、森は水や海、そして私たちの生活が大きく関係していることを認識しました。岐阜県は山からの水が豊富で、おいしい水を飲むことが可能なので、海外の危険な水の話に衝撃を受けていました。

キーホルダー作りでは、木の香りや手触りを楽しみながら間伐材を小刀で削り、世界に一つだけの鉛筆の形のキーホルダーを作りました。小刀を初めて扱う生徒が多く、手の痛みと戦いながらも、かわいいキーホルダーが完成しました。木を削ることにはまった生徒も多く、次のキーホルダー作りを楽しみにする声が上がっていました。

